小・中学校別トイレ洋式化率、今後の改修計画

資料No.114

管理部　管理室　施設課

小学校トイレ洋式化計画（2020年3月31日現在見込）　（凡例：◎修繕・○工事）

学校名		事業年度								洋式化率
		H29 2017	H30 2018	R1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	
良元小学校	工事・修繕						○	○	○	50.9%
	設計					○	○	○		
宝塚第一小学校	工事・修繕	◎	◎		◎		○			69.3%
	設計					○				
小浜小学校	工事・修繕		○		○	○				62.5%
	設計	○		○	○					
宝塚小学校	工事・修繕				○	○		○	○	44.0%
	設計	○					○	○		
長尾小学校	工事・修繕	◎	◎	◎			◎	◎	◎	80.0%
	設計									
西谷小学校	工事・修繕							○	◎	77.8%
	設計						○			
仁川小学校	工事・修繕	◎	◎			◎	◎	◎		77.1%
	設計									
西山小学校	工事・修繕		○	○		○				69.9%
	設計	○	○		○					
売布小学校	工事・修繕		○	○		○	○	○		81.2%
	設計	○	○		○	○	○			
長尾南小学校	工事・修繕			○	○		○	◎○		54.3%
	設計	○				○	○			
末成小学校	工事・修繕			○	○		○	○		57.8%
	設計	○				○	○			
安倉小学校	工事・修繕	◎	○	○		○	○			59.3%
	設計	○	○		○	○				
中山桜台小学校	工事・修繕	◎	◎	◎	◎		◎			71.9%
	設計									
長尾台小学校	工事・修繕	◎	◎					○		74.6%
	設計						○			
逆瀬台小学校	工事・修繕	◎	◎			◎	◎	○		75.4%
	設計						○			
美座小学校	工事・修繕	◎	◎					○		81.5%
	設計						○			
光明小学校	工事・修繕							◎	◎	65.2%
	設計									
末広小学校	工事・修繕		○	○		○		○		71.2%
	設計	○	○				○			
中山五月台小学校	工事・修繕									40.9%
	設計									
丸橋小学校	工事・修繕		○	○		○		○		62.3%
	設計	○	○		○		○			
高司小学校	工事・修繕					◎	◎	○		77.8%
	設計						○			
安倉北小学校	工事・修繕		○	○		○	○			80.0%
	設計	○	○		○	○				
すみれガ丘小学校	工事・修繕						○	○	○	47.5%
	設計					○	○	○		
山手台小学校	工事・修繕						○	○	○	100.0%
	設計					○	○	○		
小学校　計										67.0%

中学校トイレ洋式化計画（2020年3月31日現在見込）　（凡例：◎修繕・○工事）

学校名		事業年度								洋式化率
		H29 2017	H30 2018	R1 2019	R2 2020	R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	
宝塚第一中学校	工事・修繕	◎						○		68.2%
	設計						○			
宝塚中学校	工事・修繕					◎○	○			62.1%
	設計				○	○				
長尾中学校	工事・修繕						○		○	56.9%
	設計					○		○		
西谷中学校	工事・修繕		○			○	○			53.1%
	設計	○			○	○				(46.9%)
宝梅中学校	工事・修繕					◎	◎			71.0%
	設計									
高司中学校	工事・修繕			○	○		○	○		53.5%
	設計	○				○	○			
南ひばりガ丘中学校	工事・修繕		○	○		○	○			83.0%
	設計	○			○	○				
安倉中学校	工事・修繕	◎	◎	◎	◎	◎○		○		68.5%
	設計				○		○			
中山五月台中学校	工事・修繕		◎					○		92.0%
	設計						○			
御殿山中学校	工事・修繕			○	○		○	○		69.6%
	設計		○	○		○	○			
光ガ丘中学校	工事・修繕			○	○		○	○		47.8%
	設計	○				○	○			
山手台中学校	工事・修繕						○	○	○	100.0%
	設計					○	○	○		
中学校　計										68.0%

小・中学校　計										67.3%

学校トイレの洋式化事業は、老朽化の程度に応じて、便器のみの交換（施設修繕料）や、配管から内装までの全面改修（校舎等改修工事設計委託料）を行います。また、学校毎に、3～6箇所程度のトイレがあることから、工事中使用できないトイレをなるべく分散するため、また、学校間の進捗を出来る限り公平にするために、複数年度に分割して工事や修繕を実施します。

学校トイレの洋式化には多額の費用が必要なことから、国の交付金の採択や、市の財政状況を勘案しながら進めてまいります。